#### 

#### 【品目特性】 .....

- ●アニリノピリミジン系の浸透性殺菌剤。
- 植物組織中に浸透しやすく耐雨性に優れている。また、予防効果・治療効果を併わせ持っている。
- ●有益昆虫(マメコバチなど)にはほとんど影響 がない。
- ●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

#### 【使用上のポイント】…………

- ●りんごのモニリア病に対しては, 葉腐れの初期 病斑発見直後に使用する。
- ●過度の連用はさけ、なるべく作用性の異なる薬 剤と輪番で使用する。

# 【薬効・薬害等の注意】 …………

- ●適用外作物(おうとう)への薬害などの注意は 「薬害注意事項解説」を参照。
- ●散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び 散布方法に合わせ調製する。
- ●くり返し使用する場合は散布間隔を7日以上あける。

# 

- ●蚕に影響を及ぼすおそれがあるので、周辺の桑 葉にはかからないようにする。
- ●甲殻類に影響を及ぼすおそれがあるので,使用 時は注意。
- ●散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。



# 【適用と使用法】……

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	本剤及びシプロジニルを 含む農薬の総使用回数
りんご	褐斑病	2000倍	200 ~ 700 ℓ	14日前まで	4回以内	散布	4 回以内
	黒星病	1000 ~					
	斑点落葉病	2000倍					
	うどんこ病 モニリア病	1000倍					
なし	黒星病	2000倍		21日前まで	3回以内		3回以内
	黒斑病	1000 ∼					
		2000倍					
小 麦	うどんこ病	700 ∼	100 ~ 150 ℓ	45日前まで	2回以内		2回以内
		1000倍					
	眼紋病	500 ∼					
		700倍					